

2019 第44回 関東中学校軟式野球大会

<一回戦> 相模原市立緑が丘・大野台中学校(神奈川) 対 私立東海大学付属浦安高等学校中等部(千葉)

東海大浦安中 接戦制す! 緑が丘・大野台中 一步及ばず!!



高崎市城南野球場①(9:30~)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特1	特2	計
緑が丘・大野台中	0	0	1	1	0	0	0					2
東海大学付属浦安中	1	0	0	3	0	0	×					4

【投手一捕手】 緑が丘・大野台中 渡邊-巽
東海大学付属浦安中 栗原-小柳

【二塁打】 赤間、河野(緑・大) 小柳(浦安) 【三塁打】 鯨坂(浦安)

【本塁打】

<試合経過>初回に東海大浦安中はツーアウトから3番鯨坂さんが中前安打で出塁し、4番小柳さん右中間への2塁打で1点先制した。緑が丘・大野台中は3回表にツーアウトから2番渡邊さんが内野安打で出塁し、3番河野さんが内野安打で遊撃手、一塁手の送球ミスの際に渡邊さんが生還し同点に追いつく。その後4回表にも6番赤間さんが相手の失策で出塁し、2死後盗塁と8番松本さんの中前安打で逆転する。東海大浦安中は4回裏に先頭の鯨坂さんがレフトオーバーの3塁打で出塁し、1死後5番宮脇さんの三塁強襲の2塁打ですかさず同点に追いつく。さらに右前安打で1・3塁と好機を広げ、盗塁で2・3塁とし投ゴロの間に逆転に成功する。なおも2死三塁後、8番栗原君が右前に運び追加点を上げる。最終回到に緑が丘・大野台中は9番小池さんがセーフティバントで出塁するも東海大浦安中栗原さんが後続を断り切り、東海大浦安中が勝利した。

緑が丘・大野台中			打数	得点	安打	打点	三振	四死	犠打	盗塁
打順	守備	氏名								
1	8	佐藤 楓	4	0	0	0	2	0	0	0
2	1	渡邊 響輝	4	1	2	0	0	0	0	0
3	6	河野 稜	3	0	2	0	0	0	0	0
4	2	巽 遙喜	3	0	0	0	1	0	0	0
5	3	高橋 翔吾	3	0	0	0	1	0	0	0
6	7	赤間 慈人	3	1	1	0	0	0	0	1
7	4	鳥瀬 直哉	3	0	0	0	1	0	0	0
8	5	松元 壮志	3	0	1	1	2	0	0	1
9	9	小池 亮太	2	0	1	0	0	1	0	0



東海大学付属浦安中			打数	得点	安打	打点	三振	四死	犠打	盗塁
打順	守備	氏名								
1	5	西村 大輝	3	0	0	0	1	0	0	0
2	6	村上 智史	3	0	0	0	0	0	0	0
3	8	鯨坂 賢弘	3	2	3	0	0	0	0	2
4	2	小柳 楓大	3	0	1	1	0	0	0	0
5	9	宮脇 一聖	2	1	2	1	0	1	0	0
6	3	谷 瑛路	2	1	1	0	0	0	1	0
7	4	平野 大稀	1	0	0	0	0	0	0	0
H		小瀬木 大陽	1	0	0	1	0	0	0	0
	4	石塚 悠真	1	0	0	0	0	0	0	0
8	1	栗原 康	3	0	1	1	0	0	0	0
9	7	小松 亮介	2	0	0	0	1	0	0	0

<試合を振り返って>

東海大学付属浦安高校中等部 江原監督
相手のチームワークを学ぼうとゲームに入りました。苦しい試合でしたが積極的にバットを振れて勝てたので良かったです。明日は、もう一度気持ちを入れ替えて、基本に戻ってやっていきたい。

東海大学付属浦安高校中等部 鯨坂キャプテン
攻撃面、守備面ともに、やってきたことを基本に、忠実にプレーすることが出来た。明日も謙虚にプレーをして、勝ちたいです。

緑が丘・大野台中 三輪監督
大会を通じて、なかなか力がないチームだったが、それぞれが役割を持って、最後まで一生懸命にできた。相手チームの方がやるべきことをしっかりできていました。選手はつなぐ野球をしっかりとってくれました。

投手	チーム名	投球回数	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
渡邊 響輝	緑が丘・大野台中	6	26	99	8	2	1	4	4
栗原 康	東海大学付属浦安中	7	29	101	7	7	0	2	0

※試合経過 チーム紹介などを掲載したホームページが次のURLに開設されています。ご覧下さい
<http://www.gunma-baseball.sakura.ne.jp> (第44回関東中学校軟式野球大会より)
 令和元年度 第44回関東中学校軟式野球大会実行委員会記録報道部

